

2023年12月21日

報道関係者各位

【消防船 PR コンテスト】**東京湾における海上災害防止の守護神****新「災害対応型消防船」の船名とシンボルデザインを募集!!****次世代を担う高校生以上(高校生・専門学校生・大学生等)の学生が対象です。****グランプリに輝いた「船名」と「シンボルデザイン」が新消防船に採用されます!****応募受付期限：2024年2月20日まで**

カーボンニュートラルや脱炭素社会の実現に向け、国・産業界をあげ様々な取り組みが進む中、その1つとして、化石燃料から水素やアンモニアなどへの転換が挙げられ、海上輸送量の増加とともに海上輸送のエネルギー源としても急速な広がりを見せています。こうした動きを受け、一般財団法人海上災害防止センター（白石昌己 理事長/代表理事）では、これら次世代エネルギーによる災害にも備えるため、「**災害対応型消防船（全長約 42m、幅約 10m、総トン数約 350 トン）**」を建造します。時代の転換期を迎えるにあたり、消防船の役割や意義を**広く一般の皆様を知っていただき、消防船に対する理解と関心を引き寄せ、親しみを持っていただけることを目的**として、今般、新消防船の建造に合わせて**【船名】及び【シンボルデザイン】の募集**を行います。

当センターは、海上における油等の排出や船舶火災等による海上災害の発生及び拡大の防止（以下「海上防災」という。）のための措置を実施する業務を行うとともに、海上防災のための措置に必要な船舶、機械器具及び資材の保有、海上防災のための措置に関する訓練等、海上災害の防止に関する国際協力の推進に資する業務等を行うことにより、人の生命及び身体並びに財産の保護に資することを目的とし、油や有害液体物質による汚染災害をはじめ、危険物による火災等からこのかけがえのない人と海を守るために活動しています。

この一環として、当センターでは現在 2 隻の消防船を運用して東京湾の防災活動に従事しています。また、東京湾における災害に適確に対応するためには、関係機関との連携が必要不可欠であることから、1997 年に海上保安庁が立ち上げた「東京湾排出油等防除協議会」に参画するなど、同協議会に参画する東京都等の関係自治体や民間事業者との協力関係の構築に努めてきたところです。

今般の新消防船は、2024 年 10 月に退役する現消防船「おおたき」の後継船として建造するもので、その放水能力は、総量毎分 4.5 万リットル（世界標準 FiFi クラス 1 相当）を有し、消防車約 22 台分の放水量に匹敵します。また、粉末消火剤を放水と一緒に放射することで照準と飛距離が確保できるハイドロケム消火システムを搭載することにより、より高度な消火活動が可能となります。

なお、新消防船の建造にあたっては、東京湾を利用する危険物船運航者や危険物取扱事業者等の協力をはじめ、日本財団（笹川陽平 会長）のご支援をいただいております。このような消防船について、**次世代を担う高校生・専門学校生・大学生等の発想力・表現力をもとに、消防船を PR するための【船名】及び【シンボルデザイン】をご提案頂きたい**と思います。

※募集概要は、次ページをご参照ください。

■ コンテストに関するお問い合わせ先 ■

一般財団法人海上災害防止センター 総務部 担当：北原（きたはら）、古越（ふるこし）

TEL：045-224-4311 / FAX：045-224-4312 / E-mail：fireboat-recruitment@mdpc.or.jp

問合せ対応時間 9:00～17:00 ※土日・祝日を除く

〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町 2 丁目 2 3 番地 横浜メディア・ビジネスセンター7 階



【消防船 PR コンテスト】

■ 新「災害対応型消防船」の【船名】と【シンボルデザイン】募集概要 ■

一般財団法人海上災害防止センターでは、**2024年9月に新「災害対応型消防船」の就役**を予定しています。

つきましては、この消防船を広くPRし、**より多くの人に『知って』もらい、『理解と関心』を引き寄せ、『親しみ』を持ってもらえる【船名】と【シンボルデザイン】を募集**します。

応募資格	高校生以上の学生 ※現在、高校生・高等専門学校生・専門学校生・大学生・大学院生が対象 ※定時制や通信制の学校の生徒や学生、大学校や独立行政法人の学生も対象 ※応募は1人でも、クラスや学年、クラブの仲間、他校との合同チームでも可 ※ただし、社会人学生は除く。
募集内容	グランプリに選ばれた「船名」と「シンボルデザイン」を新「災害対応型消防船」に採用します。 「船名」と「シンボルデザイン（右舷・左舷）」をセットで募集 <u>1. 船名について</u> ※「災害対応型消防船」にふさわしい名称をお願いします。 <u>2. シンボルデザインについて</u> ※添付の【船体イメージ図】に表示している範囲（縦約1.9m×横約2.8m）に貼付します。 ※「災害対応型消防船」の シンボルとなるシンプルなデザイン をお願いします。 ※海上で警戒活動や消火活動を行いますので、遠くからもわかりやすいシンプルなデザインをお願いします。 ※マークでも絵でも結構です。
応募条件	<u>1. 船名について</u> ① ひらがな6文字以内 となります。 ② 東京湾にある自治体消防船艇、海上自衛隊艦船及び海上保安庁巡視船艇の名称と同じものは除外します。（別添の船名除外リスト参照） ③ 現消防船の船名である「おおたき」及び「きよたき」は除外します。 <u>2. シンボルデザインについて</u> ① 文字を入れる場合は、 大きく一言のみ となります。 ② 縦書きでも横書きでも可能です。 ③ 右舷と左舷に貼付しますが、両方同じものでも、違うものでも可能です。 ④ 右舷と左舷の貼付部分を更に分割することは不可となります。 <u>3. コンセプトについて</u> 「船名」と「シンボルデザイン」を組み合わせ、その理由や意味、また、考え方について記載してください。 <u>4. シンボルデザインの作成方法について</u> 「シンボルデザイン」については、作成方法（手書き、使用した画像編集ソフトの名称等）を記載してください。 <u>5. その他アピールポイントについて</u> その他、「船名」と「シンボルデザイン」について、その思いやアピールポイントなどがあれば記載してください。
応募先・ 応募方法	一般社団法人海洋連盟のホームページにある専用の応募窓口からご応募 ください。 ⇒「 https://umipos.com/fireboat/ 」 ※ご応募いただく前に会員登録が必要となります。（無料） ※「シンボルデザイン」の応募は、応募ページにおいて画像ファイルをアップロードしてください。

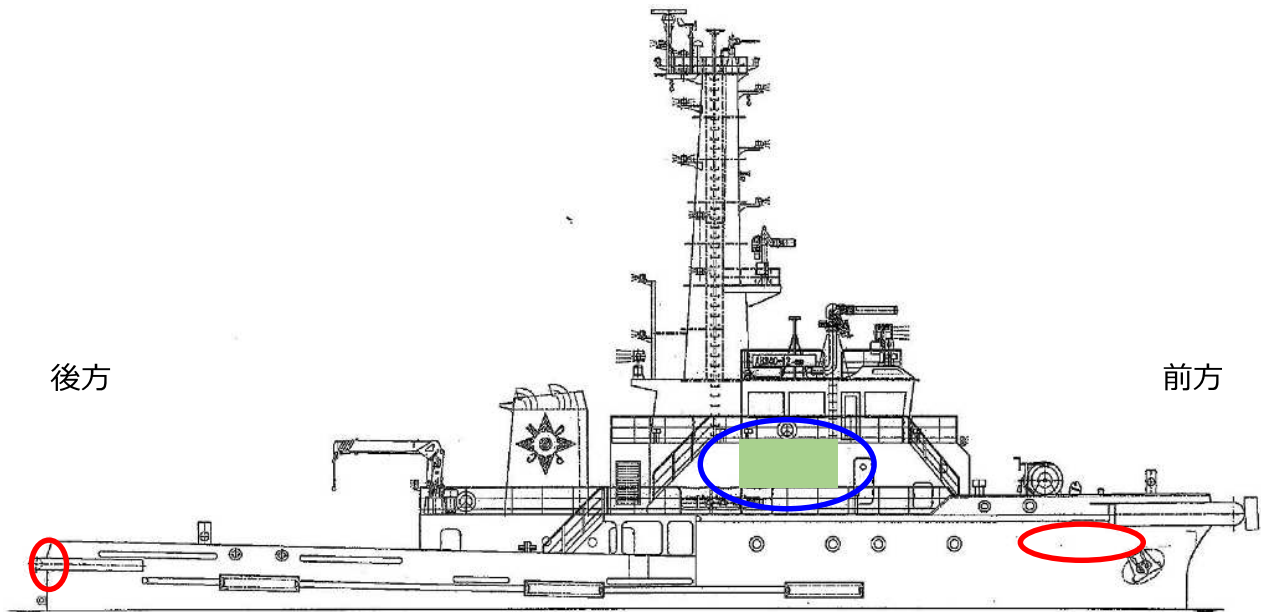
	<p>※ファイル形式は、JPG 又は PNG となります。</p> <p>※「船名」や「コンセプト」、「シンボルデザインの作成方法」その他必要事項の記載については、応募ページのフォーマットに沿って記載をお願いします。</p> <p>※アピールポイントの記載についても、応募ページのフォーマットに沿って記載をお願いします。</p> <p><応募時の登録、応募方法、応募システムに関するお問い合わせ先></p> <p>〒104-0045 東京都中央区築地 4-10-6 三輝ビル 403</p> <p>一般社団法人海洋連盟 電話：03-6281-5032</p> <p>お問い合わせ URL：https://ocean-alliance.org/contact/</p>
応募締切	2024 年 2 月 20 日(火) 必着
選考方法	<p>1. 「船名」、「シンボルデザイン」、「コンセプト」及び「シンボルデザイン作成方法」+「アピールポイント」を基に選考します。</p> <p>2. 上記 1. を基に予選審査を行い、選考委員会に諮る作品を選定します。</p> <p>3. 予選審査を通過した作品は、次の選考委員で構成する選考委員会に諮り、グランプリその他の受賞作品（特別賞数点）を決定します。 (2024 年 3 月下旬)</p> <p>【選考委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●有名アートディレクター、海の専門家、著名人等（計 5 名程度）を予定しております。詳細は後日、当センター及び一般社団法人海洋連盟のホームページにてお知らせします。
受賞者の発表	<p>当センター及び一般社団法人海洋連盟のホームページにて【受賞作品】を発表します。</p> <p>⇒「https://mdpc.or.jp/topics/index.html」</p> <p>⇒「https://umipos.com/fireboat/award-winning_fireboat_2024/」</p> <p>※受賞者には、別途郵送する通知書で受賞のご連絡を致します。</p> <p>※グランプリ受賞者には、2024 年 11 月頃に予定しています「災害対応型消防船」の就役披露式及びコンテスト授賞式（表彰及び副賞の授与）にご参加いただけます。これに係るグランプリ受賞者の交通費及び宿泊費は当センターにてご負担いたします。なお、チームでの参加作品の場合は、最大 5 名分までの負担となります。</p> <p>※ご応募いただいた方の中から抽選で 200 名の皆様に記念品を贈呈いたします。なお、記念品の当選者につきましては、記念品の発送をもって発表に代えさせていただきます。</p>
応募作品の取り扱いと注意事項	<p>1. 応募作品は、応募者が創作した未発表の作品とします。</p> <p>2. 応募作品は、その中に第三者が著作権等の権利を有している著作物等を利用していないものとします。また、企業名、店名や商品名等が入った作品は選考対象外となる可能性があります。</p> <p>3. グランプリ受賞者は、グランプリ作品の著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条に規定する権利を含む。）を、当センターに帰属することを認めることとします。</p> <p>4. グランプリ及びその他の受賞者並びに予選通過作品の応募者は、応募作品を当センターのホームページ、一般社団法人海洋連盟のホームページその他広報等を通じて公表することを認めることとします。</p> <p>5. 上記 4. の公表時及びグランプリ作品の使用時には、応募時に所属していた学校名、学年及び氏名を記載することがあります。</p>
コンテスト全般のお問合せ先	<p><お問い合わせ先></p> <p>〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町 2 丁目 23 番地</p> <p>一般財団法人海上災害防止センター 総務部総務課 TEL：045-224-4311</p> <p>E-mail：fireboat-recruitment@mdpc.or.jp</p>
イベント	<p>2024 年 1 月に、次のイベントを開催する予定です。（詳細確定次第、HP にてお知らせします。）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 消防船の装備や性能、業務内容や実績についての Web 説明会 2. 横浜にて消防船の見学会（交通費は、イベント参加者の自費となります。）

■ 船体イメージ図 ■

A：船名（○の位置） 船前方の右舷・左舷の2カ所と後方の1カ所 計3カ所

B：シンボルデザイン（○の位置） 船上甲板の右舷・左舷の2カ所

※広さ(最大)：縦約1.9m×横約2.8m



【留意事項】

A：船名（○の位置）

- 文字の大きさや字体は、指定できません。
- 配置は、「船体イメージ図」にある予定場所から若干ずれる場合があります。

B：シンボルデザイン（○の位置）

- 作品は、「船体イメージ図」にある縦約1.9m×横約2.8m（最大）の予定場所（右舷・左舷）に拡大して貼付します。
- 複雑な作品は、拡大により粗く不鮮明となることがあります。
- 作品を印刷するため、グラデーションや色合いがそのまま表現できない場合があります。
- 配置は、「船体イメージ図」にある予定場所から若干ずれる場合があります。

■ 船名除外リスト ■

(東京湾にある自治体消防船艇及び海上保安庁巡視船艇
並びに横須賀を定係港とする海上自衛隊艦船の名称一覧)

あきづき、あきつしま、あさしお、あしがら、あしたか、あすか、あまぎり、ありあけ、あわかぜ、あわじ、
いかづち、いず、いずも、いそぎく、いそづき、いぬぼう、うずしお、うみかぜ、うらが、うらゆき、えのしま、
えんしゅう、おおえど、おおなみ、かちどき、かぺら、かわさき、きぬがさ、きみかぜ、きよす、きりかぜ、
きりしま、くりかぜ、くりこま、こくりゅう、こんごう、さがみ、しいがる、しおかぜ、しづき、しょうなん、しらうめ、
しらせ、すいせん、ずいりゅう、すがなみ、すぴか、すみだ、せいりゅう、せとしお、たかしお、たかたき、
たかとり、たかなみ、たまかぜ、ちちじま、ちどり、ちよだ、つるぎ、てるづき、とうりゅう、ときわ、なるしお、
にちなん、のげかぜ、はかぜ、はこね、はしだて、はすかぜ、はたぐも、はつかぜ、はつぎく、はつしま、
はつたか、はまかぜ、はまぐも、はましお、はまなみ、はまひかり、はやかぜ、はやて、はやぶさ、はるみ、
ひので、ひばり、ひめゆり、ひらど、ひりゅう、ぶごう、ふじ、ぼうそう、まき、まつかぜ、まつなみ、まもり、
まや、みうら、みさご、みやこどり、むらさめ、もがみ、やえしお、やまぎり、やまぶき、やまゆり、ゆうぎり、
ゆうづき、ゆめかぜ、ゆりかぜ、よこはま、れお、わかさ、わかちどり

(五十音順)